

初午祭鈴かけ馬取りやめ

鹿見島
神宮

霧島市隼人の鹿見島神宮一帯で毎年早春に開かれる「初午祭」の実行委員会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、鈴かけ馬の奉納を取りやめる。3月7日に神事のみ行う。

以上、見物客10万人が訪れる伝統行事で、密集や密接が避けられないことを考慮した。当日は、始良市加治木町木田地区の御神馬(一番馬)の奉納は予定するが、実行委は「一般客の来場は控えてほしい」と呼び掛けている。

【問1】初午祭はどこで毎年春に開催されるのでしょうか。

【問2】鈴かけ馬の奉納を取りやめるのはなぜでしょうか。

【問3】鈴かけ馬の奉納は取りやめますが、3月7日に何を行うのでしょうか。

【問4】御神馬(一番馬)の奉納はどこの地区で選ばれるのでしょうか。

【調べてみよう】身近な地域の動物を奉納する神事について、調べよう。

2021年1月27日付 22面

むずかしい漢字とことば

初午祭=2月の最初の午の日に行われるお祭り 新型(しん・がた) 感染(かん・せん) 拡大(かく・だい) 防止(ぼう・し) 鈴(すず) 奉納(ほう・のう)=神や仏(ほとけ)に物をさし上げたり、その前で何かを演(えん)じたりすること 踊(おど)り手(て) 訪(おとず)れる 伝統(でん・とう) 密集(みつ・しゅう)=すき間なく、ぎっしりと集まること 密接(みつ・せつ)=すき間なく、くっついていること 避(さ)けられない 考慮(こう・りょ)=よく考えてみること 一般(いっ・ぱん) 控(ひか)えて 呼(よ)び掛(か)けて

初午祭鈴かけ馬取りやめ

鹿児島
神宮

霧島市隼人の鹿児島神宮一帯で毎年早春に開かれる「初午祭」の実行委員会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、鈴かけ馬の奉納を取りやめる。3月7日に神事のみ行う。

以上、見物客10万人が訪れる伝統行事で、密集や密接が避けられないことを考慮した。当日は、始良市加治木町木田地区の御神馬(一番馬)の奉納は予定するが、実行委は「一般客の来場は控えてほしい」と呼び掛けている。

【問1】初午祭はどこで毎年春に開催されるのでしょうか。

(霧島市隼人の)鹿児島神宮一帯

【問2】鈴かけ馬の奉納を取りやめるのはなぜでしょうか。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため

【問3】鈴かけ馬の奉納は取りやめますが、3月7日に何を行うのでしょうか。

神事

【問4】御神馬(一番馬)の奉納はこの地区で選ばれるのでしょうか。

始良市加治木町木田

【調べてみよう】身近な地域の動物を奉納する神事について、調べよう。

2021年1月27日付 22面

むずかしい漢字とことば

初午祭=2月の最初の午の日に行われるお祭り 新型(しん・がた) 感染(かん・せん) 拡大(かく・だい) 防止(ぼう・し) 鈴(すず) 奉納(ほう・のう)=神や仏(ほとけ)に物をさし上げたり、その前で何かを演(えん)じたりすること 踊(おど)り手(て) 訪(おとず)れる 伝統(でん・とう) 密集(みつ・しゅう)=すき間なく、ぎっしりと集まること 密接(みつ・せつ)=すき間なく、くっついていること 避(さ)けられない 考慮(こう・りょ)=よく考えてみること 一般(いっ・ぱん) 控(ひか)えて 呼(よ)び掛(か)けて